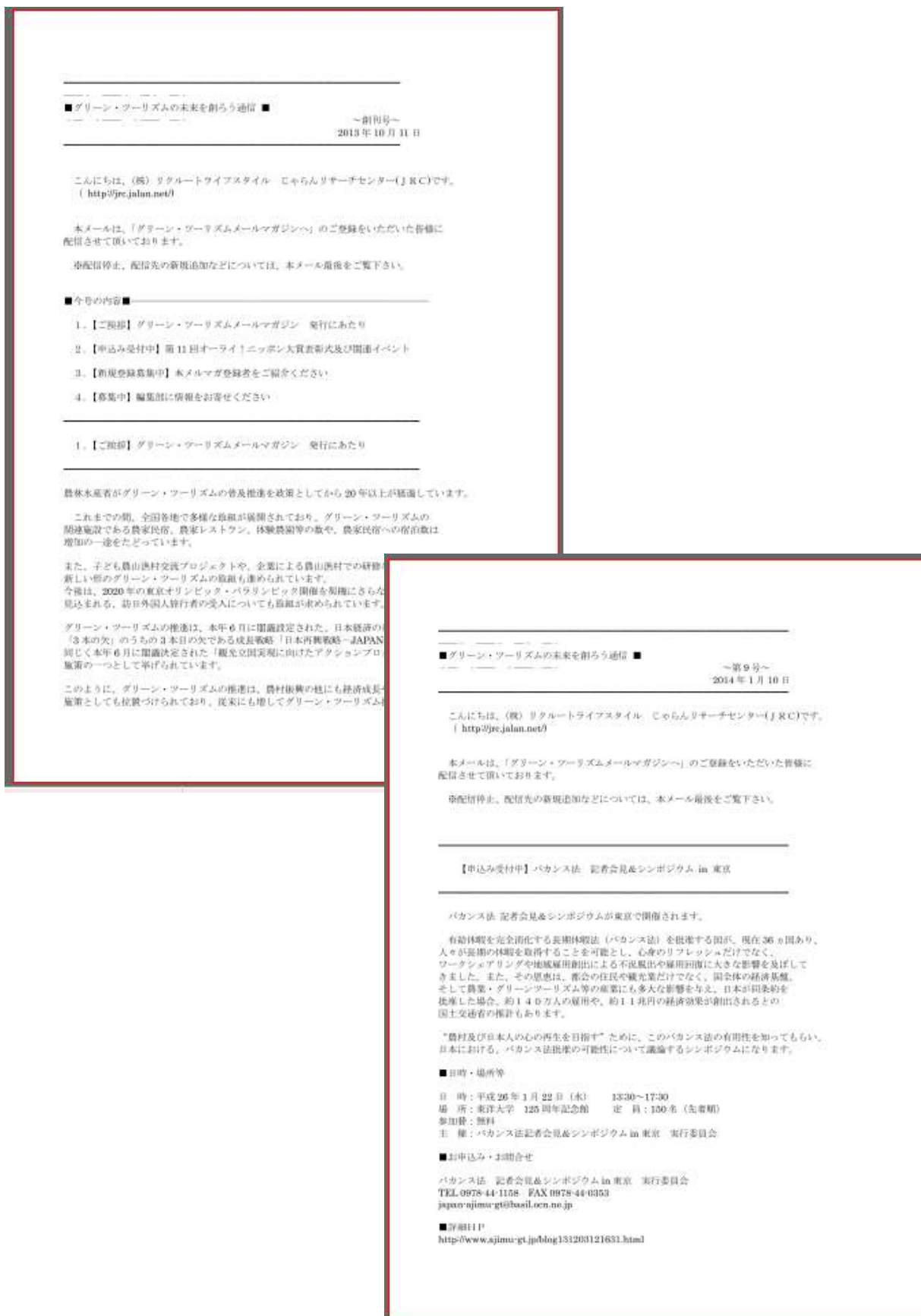


II. 事業実施結果

図表 GT事業者向けメールマガジン一覧

| 号数 | 配信日 | 配信数 | 配信内容 |
|------|-------------|-----|---|
| 第1号 | 2013年10月11日 | 262 | ・グリーンツーリズム発行についてのご挨拶 ・第11回オーライ！ニッポン大賞表彰式及び関連イベント |
| 第2号 | 2013年10月18日 | 305 | ・平成25年第一回グリーンツーリズム推進連絡会議開催の報告 ・「地域活性フォーラムin三重～企業との協働による地域活性化～」申し込みの案内 |
| 第3号 | 2013年10月25日 | 372 | ・グリーンツーリズム事業者向け研修会開催の報告 ・グリーンツーリズムキャンペーンサイト公開の案内 |
| 第4号 | 2013年11月1日 | 405 | ・第12回 「全国グリーンツーリズムネットワーク福島大会」申し込みの案内 ・グリーンツーリズム事業者向け研修会の追加資料UPの報告 |
| 第5号 | 2013年11月13日 | 424 | ・グリーンツーリズム事業者向け研修会の追加資料UPの報告 ・「リスクマネジメント研修会」申し込みの案内 |
| 第6号 | 2013年11月18日 | 424 | ・里山・里海タイムトリップWebサイト開始の報告 ・里山・里海タイムトリップFaceBookサイト開始の報告 |
| 第7号 | 2013年12月6日 | 530 | ・里山・里海タイムトリップ参加者200名に金券500円キャッシュバックキャンペーンの開始のお知らせ ・グリーンツーリズム体験型商品の人気投票実施と周知協力のお知らせ |
| 第8号 | 2013年12月27日 | 531 | ・里山・里海タイムトリップ新しい宿泊プラン追加のお知らせ ・「ごちしようさま運動」Webサイト開設のお知らせ |
| 第9号 | 2014年1月10日 | 523 | ・「バカンス法 記者会見&シンポジウムin東京」申し込みの案内 |
| 第10号 | 2014年1月17日 | 520 | ・「農山漁村活性化支援人材バンク」開設のお知らせ ・FaceBookページへの消費者からの希望投稿に伴う商談チャンスのお知らせ |
| 第11号 | 2014年1月29日 | 519 | ・「農観連携の推進協定」の締結について（1/17）の報告 ・平成26年度都市農村共生・対流総合対策交付金の公募についてのお知らせ ・「観光立国タウンミーティングin福島」申し込みの案内 |
| 第12号 | 2014年2月7日 | 519 | ・里山・里海タイムトリップ」新しい宿泊プラン追加のお知らせ ・魅力を伝える作法と技法研修会について(2/24～2/25) 申し込みの案内 ・「農都交流プロジェクト2013 第2回全国セミナー」(3/6) 申し込みの案内 |
| 第13号 | 2014年2月28日 | 518 | ・「農山漁村における訪日外国人旅行者の受入に向けて」セミナー(3/18) 申し込みの案内 ・平成25年度第2回グリーン・ツーリズム推進連絡会議開催の報告 |
| 第14号 | 2014年3月12日 | 518 | ・ふるさとふれあいプロジェクト実行委員会からのお知らせ ・平成25年度第2回グリーン・ツーリズム推進連絡会議の意見紹介 |

図表 GT事業者向けメールマガジン（見本）



2) 自治体におけるネットワークの構築

○実施内容

自治体におけるグリーン・ツーリズムへの取り組み状況や、担当部局間とG T事業者との連携状況、取り組みにおける課題等を把握するため、各都道府県のG T担当者に対して、アンケート調査を行った。

○都道府県G T担当者アンケート調査の概要

<調査時期>

2013年9月

<調査方法>

各農政局を通じて、全47都道府県のG T担当部局にアンケートを配布。回収はFAXで行った。

<回収数>

43都道府県（回収率91%）

○調査結果のまとめ

- ・都道府県内では、G Tと観光部局との連携が進みつつある。
- ・G T担当部局の主な活動は「ネットワーク」「普及啓発」「情報発信」。
- ・最も力を入れている事業は、農林漁村体験と子供の受け入れ（修学旅行）。
- ・G T推進における地域の課題は「教育旅行以外の観光客の誘致」。

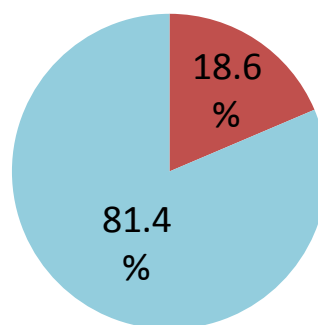
図表 都道府県GT担当者アンケート結果

□ 各都道府県のグリーンツーリズムの観光部局との連携が進みつつある。

■ 主な担当部局について

- 観光部が主担当の自治体が約 1 / 5
- 農政関連部署が主体であるが、観光連携していると回答した自治体は 27.9%であった

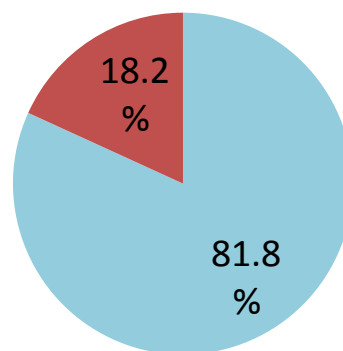
■ 観光部署
■ 農村振興系部署



■ 都道府県が支援している中間組織の有無

- 8割以上の自治体が、中間支援組織があると回答

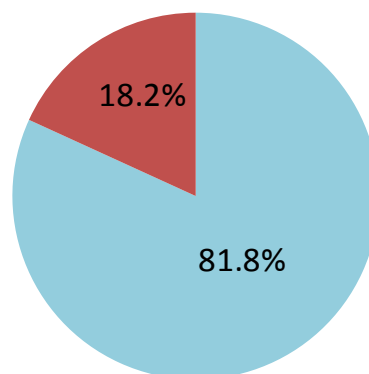
■ 有 ■ 無



■ 県総合計画などでの位置づけ

- 8割以上の自治体が、県の総合計画などにグリーンツーリズムの推進を掲げている

■ 位置づけている ■ 位置づけていない



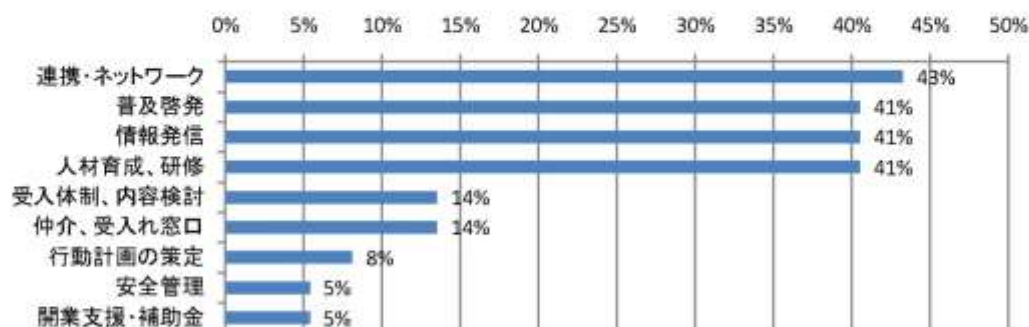
II. 事業実施結果

「グリーン・ツーリズムへの取組について」都道府県担当部局と位置づけ

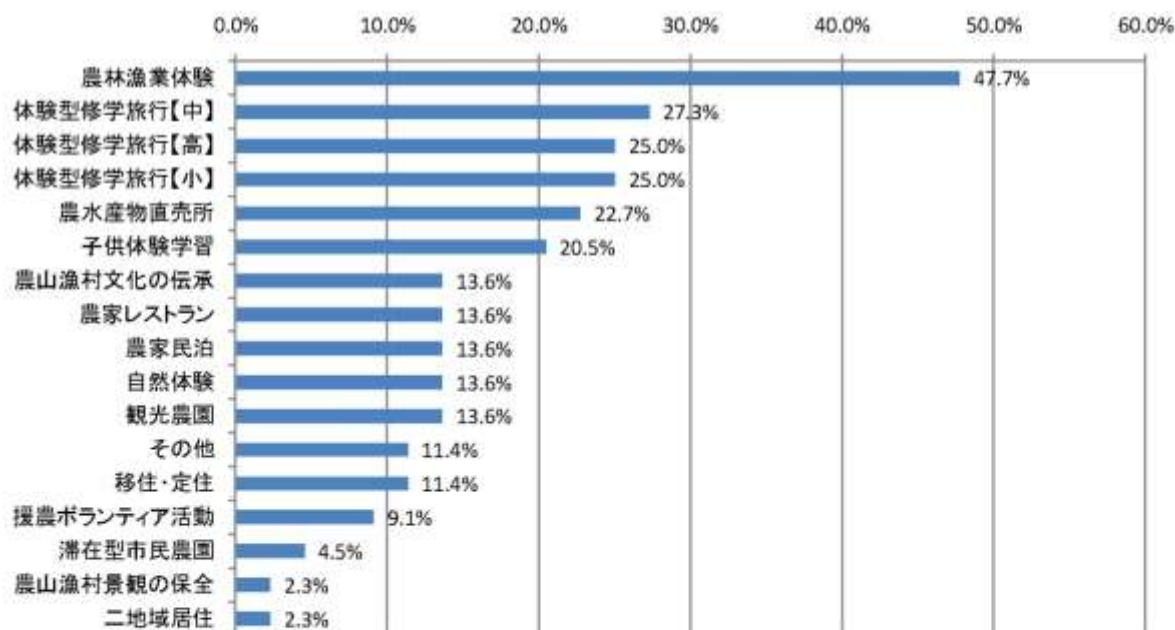
| 県 | 推進体制について | | 県総合計画などでの位置づけ 名称 |
|------|---|--|---------------------------------------|
| | 主担当部署名 | 関係部署名 | |
| 北海道 | 経済部観光局・農政部農村設計課 | 総合政策部地域づくり支援局・ 環境生活部自然環境課・ 水産林務部総務課、 水産経営課、 森林活用課、 農政部食品政策課・ 保健福祉部食品衛生課・ 教育長教育政策課、 義務教育課、 高校教育課 | 北海道観光のくにづくり行動計画 |
| 青森県 | 農林水産部構造政策課 | 観光国際戦略局観光交流推進課 | 青森県基本計画未来への挑戦 |
| 秋田県 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 | 農林水産部農山村復興課、他 | ふるさと秋田元気創造プラン |
| 岩手県 | 岩手県農林水産部農業振興課 | | いわて県民計画 |
| 宮城県 | 農林水産部農村振興課農村交流 対策班 | 県内各地方振興事務所 | みやぎ食と農の県民条例基本計画 |
| 山形県 | 観光交流課 | 農村計画課 | 山形県観光交流プラン |
| 福島県 | 観光交流課 | 農林水産部農林企画課、農村復興課他 | ふくしま新生プラン |
| 茨城県 | 農村環境課 | | 茨城県総合計画、茨城農業改革大綱 等 |
| 栃木県 | 農村振興課 | | |
| 群馬県 | 農政部農村整備課中山間振興係 | 県民局農業事務所農業振興課農政係 | はばたけ群馬プラン |
| 埼玉県 | 農業ビジネス支援課 | 観光課など | 埼玉県5カ年計画 |
| 千葉県 | 農村環境整備課 | 観光誘致促進課 | 千葉県総合計画「新輝け！ちば元気プラン」 |
| 神奈川県 | 農政部農地保全課 | 水・緑部森林保全課 | |
| 山梨県 | 観光部観光振興課 | 農政部農村振興課 | やまなし観光推進計画・やまなし農業ルネサンス 大綱 |
| 長野県 | 農政部 | 観光部 | 第2期長野県食と農業農村振興計画 |
| 静岡県 | 交流政策課 | | 静岡県経済産業ビジョン(農業、農村振) |
| 新潟県 | 地域農政推進課 | | 新潟県「夢おこし」政策プラン |
| 富山県 | 農林水産部農村振興課 | 観光・地域振興局地域振興課 | 新・元気とやま創造計画 |
| 石川県 | 観光振興課 | 中山間地域振興室、生産流通課、 里山創成室等 | 新ほっと石川観光プラン |
| 福井県 | 園芸畜産課 | | ふくいの農業・農村再生計画 |
| 岐阜県 | 農政部農村振興課 | 商工労働部観光課 | ぎふ農業・農村基本計画 |
| 愛知県 | 農業振興課 | | 食と緑の基本計画2015 |
| 三重県 | 農業基盤整備課 | 地域支援課 | みえ県民カビジョン |
| 滋賀県 | 農村振興課 | | 新滋賀県観光振興指針、滋賀県農山漁村における 都市との交流の推進方向 |
| 京都府 | 農村振興課 | | |
| 奈良県 | 農村振興課 | 南部東部振興課 | |
| 和歌山県 | 果樹園芸課(農家民泊、直売所、 農家レストラン、観光農園、 農作行体験等) | 過疎対策課(二地域居住、移住・定住、 子ども交流プロジェクト) 観光交流課(体験型修学旅行等) | 和歌山県グリーン・ツーリズム推進行動計画 |
| 鳥取県 | 観光政策課 | | |
| 島根県 | 地域振興部しまね暮らし推進課 | | 島根総合発展計画 |
| 岡山県 | 県民生活部、中山間・地域振興課 | 農林水産部、農村振興課 | 第3次おかやま夢づくりプラン |
| 広島県 | 農業担い手支援課 | | |
| 山口県 | 中山間地域づくり推進課交流 推進班 | | 山口県中山間地域づくりビジョン |
| 徳島県 | 農村振興課 | 観光政策課 | いけるよ！徳島行動計画 |
| 香川県 | 農村整備課農村構造改善グループ | | せとうち田園都市香川創造プラン |
| 愛媛県 | 農林水産部管理局農政課 | | 愛媛県長期計画 |
| 高知県 | 地域観光課 | | 高知県産業振興計画 |
| 福岡県 | 食の安全・地産地消課 | 農山漁村振興課 | |
| 佐賀県 | 生産者支援課 | | 佐賀県政策カタログ2011<佐賀県総合計画2011> |
| 長崎県 | 農林部農山村対策課 | 観光復興課、地域復興課、漁政課ほか | 長崎県総合計画 |
| 熊本県 | むらづくり課 | 地域振興課 | 熊本県食料・農業農村計画、幸せ実感くまもと 4カ年戦略 |
| 大分県 | 観光・地域振興課 | 集落広域室、農山漁村・担い手支援課 | 安心・活力・発展プラン2005 |
| 宮崎県 | 地域農業推進課 | 観光推進課 | 第七次宮崎県農業・農村振興長期計画 |
| 鹿児島県 | 農村復興課むらづくり推進係 | | かごしま将来ビジョン、知事マニフェスト |

□ 主な活動は「ネットワーク」「普及啓発」「情報発信」。一方、最も力を入れている事業は、農林漁村体験と子供の受入れだが、受入れ体制拡大を手掛けている自治体は14%にとどまる

■ 主な活動内容



■ 特に力をいれているもの



【その他】

| | |
|---------------------------------|-----|
| グリーン・ツーリズム活動推進のための地域組織の育成 | 宮城県 |
| 上記農林漁業体験についてはこれから力を入れていきたい事項です。 | 群馬県 |
| 情報提供、人材育成 | 埼玉県 |
| 情報発信 | 三重県 |
| 交流による農山漁村の活性化 | 滋賀県 |

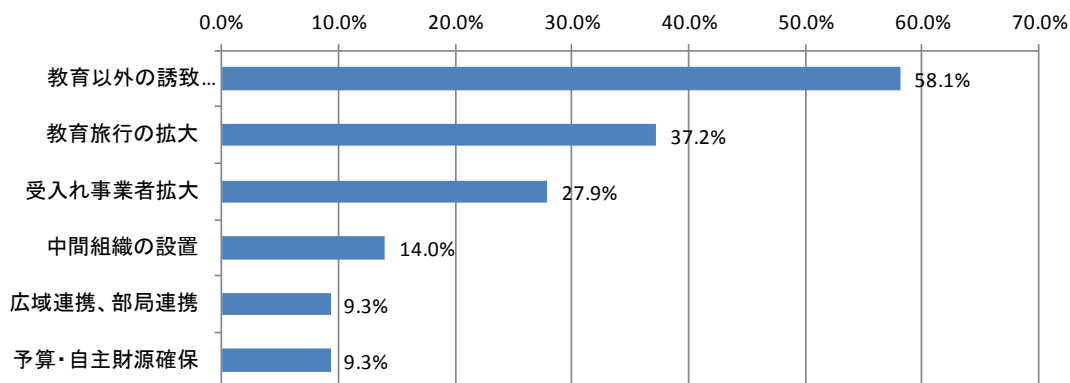
II. 事業実施結果

都道府県別の中間組織と活動内容

| 県 | 都道府県が支援している中間組織 | |
|------|--|---|
| | 組織(団体)名 | 主な活動内容 |
| 北海道 | 北海道グリーン・ツーリズム推進庁内連絡会議 | グリーン・ツーリズム推進施策の協議及び庁内の連絡調整 |
| 青森県 | 青森県グリーン・ツーリズム受入協議会・あおりグリーン・ツーリズムネットワーク | 受入情報センター(総合受入窓口)の設置、農家民宿受入団体間の連携、誘客活動、グリーン・ツーリズム実践者間の連携・情報交換 |
| 秋田県 | NPO法人秋田花まるグリーンツーリズム推進協議会 | グリーンツーリズムの指導・普及、開業支援 |
| 岩手県 | 岩手県グリーン・ツーリズム推進協議会 | 会員の相互理解や情報交換、情報発信に関すること |
| 宮城県 | みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会 | グリーン・ツーリズム普及啓発活動、情報発信、交流活動、ワーキングホリデー仲介活動等 |
| 山形県 | 山形県グリーンツーリズム推進協議会 | グリーンツーリズムの推進活動 |
| 福島県 | 福島県ふるさと子ども夢学校推進協議会 | 年2回程度協議会を開催し、観光交流課事業の周知と厚生団体の取組の共有を図っている |
| 茨城県 | 茨城県都市農村交流推進協議会 | 都市農村交流推進のための推進方向の検討 |
| 栃木県 | 栃木グリーンツーリズム推進会議 | グリーン・ツーリズム実践者のネットワークづくりへの支援 |
| 群馬県 | NPO法人わくわく体験群馬サポートセンター | グリーン・ツーリズム推進の研修会等の開催を委託している |
| 埼玉県 | 埼玉県グリーン・ツーリズム推進協議会 | GT情報発信や人材育成などを通じて、関係者・関係機関の連携を深める活動 |
| 千葉県 | | |
| 神奈川県 | | |
| 山梨県 | 富士の国やまなし農村休暇色協会 | 情報発信、パンフレット作成、体験受入体制整備事業 |
| 長野県 | 長野県グリーン・ツーリズム協議会 | 情報発信 |
| 静岡県 | 静岡県グリーンツーリズム協会 | 都市と農山漁村との交流促進、会員施設相互の交流 |
| 新潟県 | 新潟県グリーン・ツーリズム推進協議会 | 共通課題の検討や研修会の実施を通じて、情報交換しながら、子供たちの農山漁村体験活動の受入体制づくりや、大人のグリーン・ツーリズムの誘致拡大に取り組んでいる。 |
| 富山県 | NPO法人グリーンツーリズムとやま | 都市農山漁村交流活動 |
| 石川県 | 石川県グリーン・ツーリズム研究会 | パンフレットへの情報提供、県大会の開催 |
| 福井県 | ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク | 情報発信・広域連携ふるさとワークステ受入調整 |
| 岐阜県 | 岐阜県グリーン・ツーリズム推進連絡会議 | 年1回の会議、研修会等による都市側ニーズの情報共有 |
| 愛知県 | | |
| 三重県 | 心豊かな里づくりネットワーク | ネットワーク大会など |
| 滋賀県 | しがグリーンツーリズムネットワーク連絡会 | 地域連携を図るための情報共有、研修会、情報発信 |
| 京都府 | 京都丹波・食と森の交流協議会 | 教育体験旅行推進 |
| 奈良県 | | |
| 和歌山県 | 和歌山県グリーン・ツーリズム推進委員会 | 県行動計画の策定、地域でのワークショップへの指導・助言など |
| 鳥取県 | ①とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会、②倉吉市体験型教育旅行誘致協議会 | ①SNSを利用した情報発信、広報パンフレット作成、研修会の開催、民泊推進補助等を通して会員のヨコのつながりを強める。②体験型プログラム及びグリーンツーリズムを活用した滞在型観光受け入れ。 |
| 島根県 | しまね田舎ツーリズム推進協議会 | 都市住民への「しまねの田舎」の良さのアピール、普及啓発事業等の主催やしまね田舎ツーリズムを提供する実践者への助言 |
| 岡山県 | | |
| 広島県 | | |
| 山口県 | やまぐち元気！むらまち交流推進協議会 | 本県地域特性に即した都市農村交流に係る普及啓発、情報発信、人材育成等について市町、関係団体が一体となって推進する。 |
| 徳島県 | ①そのの郷山里物語協議会②南阿波よくばり体験 | ①体験型修学旅行②体験型修学旅行 |
| 香川県 | かがわグリーン・ツーリズム推進協議会 | 市町地域協議会担当による情報支援、研修会、連携イベント実施 |
| 愛媛県 | 愛媛県グリーンツーリズム推進協議会 | 研修、情報発信、人材育成、普及啓発 |
| 高知県 | 四国グリーンツーリズム推進協議会 | 情報発信(HP、リーフレット作成、キャンペーン実施)、都市部での交流イベント実施、人材育成(指導者育成、交流研修会の開催など) |
| 福岡県 | まちとむらネットワーク | 都市と農村の交流に関わる活動に対する支援、メーリングリストによる情報提供、会員同士の交流会の開催等。 |
| 佐賀県 | さがグリーン・ツーリズム研究会 | ・人材育成等研修会の実施 ・情報の収集、発信 |
| 長崎県 | 長崎グリーン・ツーリズム推進協議会 | ・農林漁業体験の提案 ・農林漁業体験に関する情報発信 ・グリーンツーリズム実践者間の連携 |
| 熊本県 | | |
| 大分県 | NPO法人大分県グリーン・ツーリズム研究会 | 教育旅行の受入窓口、受入農家の資質向上 |
| 宮崎県 | みやざきグリーン・ツーリズム研究会 | ネットワーク構築等 |
| 鹿児島県 | かごしまグリーン・ツーリズム協議会 | グリーンツーリズムの飛躍啓発、安全管理対策の推進等 |

□地域の課題は、「教育旅行」以外」の観光客の誘致」に関心が集まる。

■グリーンツーリズム推進における課題



| | |
|--|------|
| 体験型教育旅行以外の一般客向けのグリーンツーリズムの普及 | 鹿児島県 |
| 本県には漁村地域の多様な自然、文化、産業などの地域資源を活用した体験プログラムが多数存在するが、誘客に結びついていない・グリーンツーリズム情報を欲しい人に届ける効果的な発信の仕方がわからない | 長崎県 |
| ・農家民宿、農家民泊につちえ、阿蘇や天草、八代、球磨以外に広まらない ・体験型修学旅行(小・中)の拡大を図る必要がある | 熊本県 |
| 原子力発電所事故の風評より、交流人口や修学旅行が激減し、県内全域の受け入れ団体の機能が低下している。 | 福島県 |
| 農家民泊の一層の啓発と推進。 | 鳥取県 |
| 福岡県全体のグリーンツーリズム協議会がないため、地域の要望等を収集、反映する場がない。 | 福岡県 |
| 県内での各地域実践団体の広域連携。学校を中心とした体験型教育旅行から企業研修等への体験型教育旅行への拡大各県のツーリズム施策に関する情報交換の場があっても良い(農政局単位等) 本アンケートの取りまとめ結果を提供いただきたい。 | 山口県 |
| 農村地域の集落機能を維持、再生する為の取り組みを推進しようとしても、住民の意識改革が難しいことが一番の課題。 | 滋賀県 |
| グリーン・ツーリズムが地域経済の活性化や関連産業の振興に結び付かない。 | 富山県 |
| 中山間地域における農業者の高齢化に伴う、受入農家や体験指導者の確保が課題となっている。 | 新潟県 |
| ・グリーン・ツーリズム推進に関する予算の確保が難しい。 ・県域での連携が進んでいない。 ・一般的に『グリーン・ツーリズム』という言葉が普及していない。 ・高齢化・後継者不足により活動を続けられない団体が増えてきている。 | 三重県 |
| 教育旅行の他県との競争激化、個人客の安定的確保 | 大分県 |
| グリーン・ツーリズム活動のための人材の育成。活動資金の確保。 | 宮城県 |
| 持続的・自律的に活動が可能となる体制作り | 茨城県 |
| 本県では、移住・定住促進に力を入れています。都市農村交流から移住・定住へ発展させるための手法や受入体制の整備が課題になっていると思います。 | 山梨県 |
| ・グリーン・ツーリズムの推進成果を数値で表すこと ・グリーン・ツーリズムの収益事業としての成功事例の不足 | 群馬県 |
| 新規の農家民宿実践者の確保、県内外からのグリーン・ツーリズム客の新規開拓、県内グリーン・ツーリズム情報の発信と青森の魅力PR | 青森県 |
| 観光部だけでなく、農・林など他の部局との連携が必要である。 | 高知県 |
| 受入地域における住民の合意形成、採算性の確保、グリーンツーリズムの企画募集等を行える人材の育成 | 奈良県 |
| 業として取り組む人が少ない | 福井県 |
| 教育旅行の受入について、農林漁家の高齢化などにより受け入れ農家数が伸び悩んでおり、受け入れ農家数の拡大が近々の課題 | 北海道 |
| 実践者(農家・漁家)の高齢者 | 香川県 |

II. 事業実施結果

【参考】県から先のGT事業者への連絡体制ヒアリングまとめ

| 県名 | 担当課 | 周知先 | 直接GT事業者への連絡の有無 |
|------|--------------------------------------|--|----------------|
| 青森県 | 農林水産部構造政策課 | 6県民局、マーケティング(54)、GT事業者(21) | 有 |
| 秋田県 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 | 8振興局、GT事業者(4) | 有 |
| 岩手県 | 農林水産部農業振興課 | 33市町村、13協議会 | 無 |
| 宮城県 | 農林水産部農村振興課 | 地方振興事務所(5)、GT推進協議会 | 無 |
| 山形県 | 商工労働部観光交流局観光交流課 | 山形県GT推進協議会一市町、事業者等 | 無 |
| 福島県 | 商工労働部観光交流局観光交流課 | 福島県ふるさと子ども夢学校推進協議会一16団体、59市町村 | 無 |
| 茨城県 | 農林水産部農地局農村環境課 | 44市町村、40団体 | 有 |
| 栃木県 | 農政部農村振興課 | 7事務所一市町村 | 無 |
| 群馬県 | 農村整備課 | 事務所⇒35市町村へ、GT事業者(22) | 有 |
| 埼玉県 | 農業ビジネス支援課 | 8農林局、埼玉県グリーンウーリズム推進協議会 | 無 |
| 千葉県 | 農村環境整備課 | 54市町村、10農業事務所 | 無 |
| 東京都 | 農業振興課 | | |
| 神奈川県 | 農地保全課 | 5県政総合センター、農政事務所 | 無 |
| 山梨県 | 農政部農村振興課 | 27市町村 | 無 |
| | 観光部観光振興課 | | |
| 長野県 | 長野県農政部農業政策課 農産物マーケティング室 | 77市町村 | 無 |
| 静岡県 | 文化・観光部交流企画局交流政策課 | 農林事務所一市町村 団体・県のGT協議会一施設 | 無 |
| 新潟県 | 農林水産部地域農政推進課 | 約30市町村 | 無 |
| 富山県 | 農村水産部農村振興課 | グリーンウーリズム富山、15市町村 | 無 |
| 石川県 | 農林水産部農業政策課中山間地域振興室 | 5県事務所一市町村 | 無 |
| 福井県 | 農林水産部園芸畜産課 | 17市町村、その他43団体 | 有 |
| 岐阜県 | 農村振興課 | グリーンウーリズム関係者への周知ルート 県→県現地機関(10)→市町村(42)→実践者(多数) | 無 |
| 愛知県 | 農村振興課 | 7農林水産事務所 | 無 |
| 三重県 | 農業基盤整理課 | 圏内機関8か所一市町、 GTネットワーク心豊かな里づくりネットワーク→GT132団体、 個人へのメルマガ | 無 |
| 滋賀県 | 農政水産部農村振興課 | 連絡機関6か所一市町村、グリーンウーリズムネットワーク連絡会 | 無 |
| 京都府 | 農林水産部農村振興課 | 4振興局一市町村 | 無 |
| 奈良県 | 農林部農村振興課 | 市町村 | 無 |
| 大阪府 | 環境農林水産部農政室 推進課地産地消推進G | 43市町村 | 無 |
| 兵庫県 | 農政環境部農政企画局 総合農政課(農業生活室) | 41市町 | 無 |
| 和歌山県 | 農林水産部農業生産局 果樹園芸課 | 7振興局→30市町村 | 無 |
| 鳥取県 | 文化観光局観光政策課 | 県の観光連盟、19市町村 | 無 |
| 島根県 | 地域振興部島根暮らし推進課 | 19市町村(マーケティング) | 無 |
| 岡山県 | 農林水産部農村振興課農山村振興班 | 3県民局一市町村 | 無 |
| 広島県 | 農業担い手支援課 | 23市町 | 無 |
| 山口県 | 総合企画部中山間地域づくり推進室 | 7協議会一市町村 | 無 |
| 徳島県 | 農林水産部農村農地政策局農村振興課 | 2協議会 | 無 |
| 香川県 | 農政水産部農村整備課 | 17市町(マーケティング) | 無 |
| 愛媛県 | 農林水産部管理局農政課 農村振興係 | 市町20、協議会10 | 無 |
| 高知県 | 観光振興部地域観光課 | 46市町村、四万十川財団 | 無 |
| 福岡県 | 農林水産部 食の安全・地産地消課 | 九州グリーンウーリズムシンポジウム実行委員会、6農林事務所 | 無 |
| 佐賀県 | 農林水産部商工本部 生産者本部 生産者支援課 食と農の絆づくり担当 | 20市町、県の推進団体(1)、地方の推進団体(4) | 無 |
| 長崎県 | 農林部 農山村対策室 地域振興班 | 21市町村、6振興局、GT事業者(6) | 有 |
| 熊本県 | 農林水産部 経営局 むらづくり課 むらづくり推進班 | 11振興局、45市町村 | 無 |
| 大分県 | 企画振興部 観光・地域振興局 観光・地域振興課 観光企画班 | 18市町にメール | 無 |
| 宮崎県 | 農政水産部 地域農業推進課 | 7振興局→26市町村、宮崎グリーンウーリズム研究会 | 無 |
| 鹿児島県 | 農政部 農村振興課むらづくり推進課 | 43市町村、県の出先の事務所(7)、鹿児島グリーンウーリズム協議会 | 無 |

3) オーダーメイド依頼

○実施内容

グリーン・ツーリズムの普及および、消費者と事業者の交流を目的に「里山・里海タイムトリップ」のFacebookページを立ち上げた。

サイトでは、消費者からのグリーン・ツーリズムのオーダーメイド希望を受付け、事業者に対応できるかどうかを問い合わせるサイトで報告した。

希望者には、時期、人数、やりたい体験、希望するエリアなどの条件を明記して頂き、管理者による確認を経て、事業者に広報し、事業者または管理者から20日以内に可否などのコメント返信をした。

○実施時期

2013年11月～2014年3月

○「里山・里海タイムトリップ」FacebookページのURL

URL : <https://www.facebook.com/satotabi>

図表「里山・里海タイムトリップ」Facebookページのトップページ



II. 事業実施結果

図表 Facebook オーダーメイド依頼内容と事業者の対応状況のまとめ

| オーダーメイド希望の内容 | | | | 事業者の対応状況 | | |
|---|----------------------|---------------------|---------------|----------|--------|---|
| 内容 | 時期 | 場所 | 人数 | 対応有無 | 対応可の件数 | 成約状況 |
| 友人と山菜採りを体験して、そのあと山菜の天ぷらなどが食べられるプランがあったら参加したいです。 | 3月頃 | 関東近郊・中部あたり | 3名 | ○ | 2 | - |
| ジャムづくり。この時期にどんな果物が取れるのかあまり詳しくない(そもそも取れるのでしょうか・・・?)のですが、自分の手で収穫した果物をそのままジャムにして食べてみたいです。 □ | 2月後半～3月中旬 | できれば東北から関東甲信越がいいです。 | 3～4人程度 | ○ | 1 | - |
| 里山で狩猟について学びたい！ 期間限定だと思いますが、実際に狩猟しているところと同行し、どのようにおこなっているのか体験し、また、狩猟を通じて地域にどのような形で貢献しているのか、今後の問題などお話を伺いたい。 | 狩猟期間中 | 東北・関東・中部エリア | 5人くらい | ○ | 1 | - |
| 旬の筍を目一杯楽しみたい！ 里山に入り、たけのこ掘りから、実際に収穫したたけのこを使った料理までを楽しみます。料理は掘りたてでないと楽しめない「刺身」から「たけのこご飯」「天ぷら」などたけのこフルコースでいただきたいです。できれば普段気にもしない竹の種類について学んだり、竹の違いによる味の食べ比べ(違いがあるのか分かりませんが…)等のちょっとした座学があると面白いと思います。 | 4～5月初旬(その地域の旬の時期) | 関東エリア | 10人くらい | ○ | 1 | - |
| 牡蠣うち。先日、ひよんなことで牡蠣うちを少し体験させていただきました。牡蠣うちとは、牡蠣の殻むきのことなのですが、これが簡単そうに見えて難しい。だけど、自分でむいた牡蠣を食べてみてビックリ！！最初に塩味がきて、ひと噛みすると、とろ～んと牡蠣の旨みが口いっぱい広がって…。これが「海のミルク」と言われる所以なんだなーと納得。忘れられないあの海のミルク。どこかで体験できたら嬉しいです。あの味は、産地でしか味わえませんから！ □ | 牡蠣が旬なうち(寒ければ寒い程美味しい) | 牡蠣の特産地 | 3～5名 | ○ | 1 | - |
| 日本一の炊き込みご飯を食べたい！ | 4～5月初旬(その地域の旬の時期) | 関東エリア | 4人くらい | × | - | - |
| 田植え体験(手植え)。お米は日本人の原点ですからね。水田の泥が足指の間からニユルニユルと通過するあの感じを、子供に体験させてあげたい。 | 田植え時期は5月くらい？ | 関東か東北 | 4人(大人2人&子供2人) | ○ | 3 | 3つの事業者から、田植え体験受け入れ可能との回答あり → オーダーメイド希望者から、3件の中から選んで参加するとの回答あり。成約予定。 |